



令和5年3月15日



名古屋港の「ESIプログラムへの参加」及び、 「グリーンアワード・プログラムの充実」

－ 環境に配慮した船舶へのインセンティブ制度の充実 －

名古屋港では、令和5年3月15日に公表した名古屋港カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画において、港湾・産業立地競争力の向上に向けた方策として、「環境性能に優れた船舶へのインセンティブ制度の充実」を掲げています。

この具体的な取組として、令和5年4月1日より以下のとおり充実を図ります。

1 ESIプログラムへの参加

国際港湾協会（IAPH）の船舶の大気汚染物質の排出削減を目的とした「ESIプログラム」に参加し、名古屋港に入港するESI値30以上の外航船舶を対象に、入港料を15%減額する新たなインセンティブ制度を実施します。

2 グリーンアワード・プログラムの内容充実

平成28年度から実施しているグリーンアワード・プログラムの認証船舶に対し、入港料を減額するインセンティブ制度について、減額割合を10%から15%へ引き上げます。

（注）いずれのインセンティブ制度にも該当する場合、併用はできません。

名古屋港の各種インセンティブ制度は、本組合ホームページ
<https://www.port-of-nagoya.jp/business/kowanriyo/1000902.html> をご覧ください。

【お問合せ先】
港営部港営課
担当 井戸田、大森
TEL 052-654-7871